

たまがわの風

No.19

平成26年4月11日 校長室発

<第9回入学式を挙行了しました。>

4月7日（月）に第9期生の入学式を挙行了しました。満開の桜が新入生を迎えてくれました。以下は私の式辞の抜粋です。

「新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新しい生活の始まりに期待と不安が入り混じった複雑な気持ちなのではないでしょうか。もし、わからないこと、困ったことがあれば、どんなことでもいいですから、担任の先生、先輩方に尋ねてください。みなさんに、私から2つのことをお願いします。

1つめは、『基本的な生活習慣』を身につけることです。生活のリズムを整える、時間を守る、約束を守る、身だしなみを整えるということです。将来、社会の一員として働くのに、遅刻をするとか、打ち合わせしたことが守れないとか、ということでは他の人からの信頼を得ることはできません。是非、この3年間で身につけてください。2つめは、「いろいろなことにチャレンジしてほしい」ということです。ある自動車メーカーの社長さんの言葉を紹介します。

『チャレンジして失敗することを怖れるよりも、チャレンジしないことを怖れなさい。』

というものです。誰でも新しいことにチャレンジするときは失敗を恐れてしまいます。みなさんは失敗を恐れることはありません。失敗したら立ち直ってまた頑張ればいいのです。それを繰り返すことによって人は強くなり、そして成長していきます。是非、いろんなことにチャレンジしてください。以上2点です。頑張ってください。最後に、保護者の皆様に申しあげます。家庭教育と学校教育とは「子どもを育てる」という目標に進む車の両輪です。共に手をとり、素晴らしい成果をあげることが出来るよう、頑張りましょう。」

<始業式・着任教員紹介・対面式>

4月8日（火）には、3学年揃って平成26年度前期始業式を行いました。新しく転入してこられた先生方や、担任・クラス付きの先生方が発表されると生徒たちは、盛大な拍手を送ってくれました。私の挨拶では以下のようなことを述べました。

「先生も生徒も、別れは悲しいけれど、新たな出会いもあります。春は別れと出会いの季節です。これを繰り返し、人間は強くなり、そして成長していきます。3年生は最上級生です。就労めざして頑張ってください。学校行事などでも1・2年生を引っ張ってってください。2年生は自分でできることはできるだけ自分でし、後輩たちの見本となるよう頑張ってください。1年生はあまり緊張しなくてもいいですよ。困ったら先生方に相談してください。では、全員で力を合わせて、たまがわを盛り上げていきましょう。」

この後、2・3年生1年生の対面式があり、生徒会長と1年生代表がそれぞれ力強い挨拶をして、全員で「よろしくお願いします！」と頭を下げました。

<離任式>

昨年度末で名手教頭先生を含め、9人の先生方が転出・退職されました。お忙しい中、4人の先生方が生徒たちにお別れの挨拶のため来校してくれました。心のこもった挨拶に涙ぐむ生徒もいましたが、「頑張ってください」という言葉に勇気づけられ、全員で花道を作って送り出しました。

<介護員初任者研修>

本校福祉・園芸科では、開校以来訪問介護員2級の養成研修を開講してきましたが、制度の変更に伴い、「介護職員初任者研修」を新たに開講することになりました。4月11日（金）福祉・園芸科の生徒が保護者と共に「開講式」に出席しました。担当教員の説明に真剣に耳を傾け、これから約1年と半年の長い研修を頑張ってお勉強し、資格をとるんだという気持ちを新たにしました。